

令和 7 年度 シニアカレッジ上越同窓会グループ活動「楽足会(らくほかい)」の活動
～ 直江津五智地区さんぽ ～

令和 7 年 9 月 26 日に、令和 7 年度第 5 回目の活動を行いました。

当日は午前 9 時 30 分集合の予定でしたが早朝から雨、特に午前 8 時頃には土砂降りでした。

上越地区の天気予報では午前 9 時には雨が上がり天候が回復との予報であったことから、参加者全員に「予定通り決行」と連絡をして実施することとしました。

まさしく午前 9 時頃には雨がピタリとやみ明るい空となり「最近の天気予報はすごい」と感心すると共に「予定通り決行」の判断にホッとしました。



【五智国分寺本堂前で】

更に、浄土真宗宗祖・親鸞聖人が、念仏の教えについて旧仏教界の反発・訴えで、越後へ流罪に処せられ五智地区の居多ヶ浜に上陸されたとされる「親鸞聖人上陸の地公園」で日本海の眺望を楽しんだ。親鸞聖人は上陸後約 7 年間五智国分寺境内の竹之内草庵で過ごされた。

先ず集合地から約 20 分あまり歩行して五智地区の観光案内・土産物販売店の「五智歴史の里会館」に立ち寄り一服の休憩、続いて奈良時代に創建といわれ、県内では珍しい三重塔を有している「五智国分寺」へ歩を進めました。



【親鸞聖人上陸の地公園で日本海を眺望】



続いて、上杉謙信公が川中島合戦のおり、信濃の善光寺尊像及び仏具を奉請したことから「浜の善光寺」と呼ばれるようになった「不捨山光明院十念寺」経由、直江津祇園祭の屋台・山車19台が収納されている「直江津屋台会館」に立ち寄り集合地点に戻った。途中からは朝の雨が嘘のように陽が射し、快適な歩行会であった。

【十念寺境内を散策】

10 月は「妙高市(旧新井市)郊外紅葉探しウォーキング」を予定